

PL-FD200

取扱説明書

PL-FD200 (FDD ユニット) は(株)デジタル製パネルコンピュータ(以下 PL と称します)用のフロッピーディスクドライブユニットです。3.5 インチフロッピーディスクドライブを搭載しています。

対応機種 : PL-X900 シリーズ、PL-X920 シリーズ

下記のほか、本書に記載の商品名は、各社の商標・登録商標です。

Pro-face : (株)デジタル

警告 安全に関する使用上の注意

- ・ PL への取り付け時は感電の危険性がありますので、PL に電源が供給されていないことを必ず確認して取り付けてください。
- ・ PL-FD200 は改造しないでください。火災、感電の恐れがあります。
- ・ PL-FD200 を取り付ける際には、本書の「2. 取り付け」をよく読んで、正しく取り付けてください。

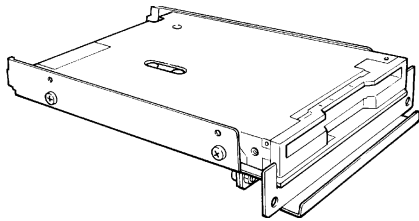
故障しないために

- ・ PL-FD200 は精密機器ですので、衝撃を与えないでください。
- ・ PL-FD200 に水や液状のものや金属が付着しないようにしてください。故障や感電の原因になります。
- ・ 直射日光に当たる場所や高温の場所、ほこりの多い場所、振動の加わる場所での保管および使用は避けてください。
- ・ 薬品が気化し、発散している空気や薬品が付着する場所での保管および使用は避けてください。
- ・ 腐食性ガスの発生する環境では保管および使用しないでください。
- ・ ファイル破損を防ぐため、必ず OS を終了してから、コンピュータの電源を切るようにしてください。

梱包内容

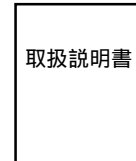
梱包箱には、以下のものが入っています。ご使用前に必ず確認してください。

PL-FD200 本体



取扱説明書 1 枚（本書）

PL-FD200 取扱説明書



品質や梱包などには出荷時に際し、万全を期しておりますが、万一破損や部品不足、その他お気づきの点がありましたら、直ちに販売店までご連絡くださいますようお願いいたします。

1

ハードウェア仕様

性能仕様

動作モード	2MBモード記録再生	1MBモード記録再生
使用ディスク (3.5インチ)	高密度用 (2HD)	ノーマル密度用 (2DD)
アンフォーマット データ容量	2Mバイト	1Mバイト
データ転送速度	500kビット/秒	250kビット/秒
ディスク回転速度	300rpm	
トラック密度	135tpi	
トラック間移動時間	3ms	
消費電流	起動時 0.7A (typ) R/W時 0.3A (typ) 待機時 0.01A (typ)	
信頼性	平均故障間隔(MTBF) 30,000時間	

環境仕様

使用周囲温度	5 ~ 50
保存周囲温度	-10 ~ +60
周囲湿度	20 ~ 80%RH (結露しないこと)
耐振動性	動作時 9.8m/s ² (10 ~ 25Hz)
耐衝撃性	輸送時 980.7m/s ²

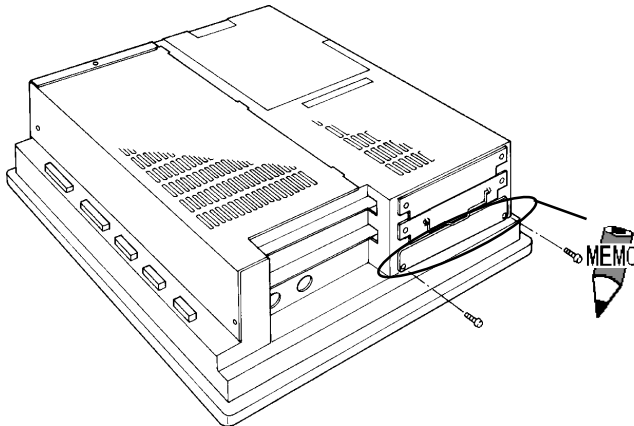
- 重要** ・ 環境仕様は PL-FD200 単体の仕様です。
- ・ PL-FD200 を使用して格納したデータが、PL-FD200 の故障や誤動作・その他どのような理由によって破壊された場合でも、弊社はデータの保障をしかねます。万が一に備えて、重要なデータはフロッピーディスク・光磁気ディスクなど適切なメディアにあらかじめバックアップされるようお願いいたします。

2 取り付け

以下の方法で PL-FD200 を PL へ取り付けてください。

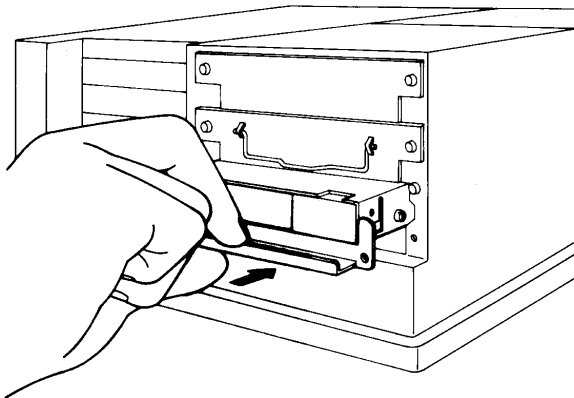
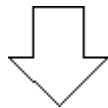
警告

- 感電の恐れがありますので、必ずPLの電源を切ってから作業を行ってください。



FDD ユニットの挿入口のブランクパネルのネジ(2カ所)を外し、ブランクパネルを取り外します。

○印の挿入口がFDD ユニットの専用となります。その他の挿入口には取り付けないでください。



FDD ユニットのガイドレールに沿うように挿入し、コネクタが完全に接続されるよう差し込みます。

ネジ(2カ所)で固定します。

3

ハードウェアセットアップ

PL にキーボードを接続します。

PL の電源を ON します。

画面左下 “ Press to Enter SETUP ” のメッセージが表示されたら、[DEL] キーを押し続けます。

セットアップユーティリティが起動し、次のような画面が表示されます。

ROM PCI/ISA BIOS(2A5LEU1C) CMOS SETUP UTILITY AWARD SOFTWARE, INC.	
STANDARD CMOS SETUP	SYSTEM MONITOR UTILITY
BIOS FEATURES SETUP	INTEGRATED PERIPHERALS
CHIPSET FEATURES SETUP	SUPERVISOR PASSWORD
POWER MENAGEMENT SETUP	USER PASSWORD
PNP/PCI CONFIGURATION	IDE HDD AUTO DETECTION
LOAD BIOS DEFAULTS	SAVE & EXIT SETUP
LOAD SETUP DEFAULTS	EXIT WITHOUT SAVING
ESC : Quit	
: Select Item	
F10 : Save & Exit Setup (Shift)F2 : Change Color	
Time, Date, Hard Disk Type . . .	

キー操作一覧

セットアップで使用するキーの一覧です。

システム設定エリア

各メニューで設定するシステム項目が表示されます。

メニューより “ STANDARD CMOS SETUP ” 画面を選択してください。次のような画面が表示されます。

ROM PCI/ISA BIOS(2A5LEU1C)
STANDARD CMOS SETUP
AWARD SOFTWARE, INC.

Date (mm:dd:yy): Wed, Jul 2 1998

Time (hh:mm:ss): 14 : 50 : 3

		CYLS	HEADS	PRECOMP	LANDZONE	SECTORS	MODE
Drive C	:Auto(0b)	0	0	0	0	0	AUTO
Drive D	:Auto(0b)	0	0	0	0	0	AUTO

Drive A :1.44M,3.5 in.

Video :EGA/VGA
VGA Graphics Mode: Normal

Base Memory : 640K
Extended Memory: 31744K
Other Memory : 384K

Halt On :All, But Keyboard

Total Memory : 32768K

ESC : Quit :Select Item PU/PD/+/- :Modify
F1 : Help (Shift)F2 :Change Color

「Drive A:」が“1.44M, 3.5 in.”に設定されていることを確認してください。設定されていない場合は、「Drive A:」にカーソルを合わせ、[PU][PD]キーまたは[+][-]キーでドライブ“1.44M, 3.5 in.”を選択します。
[ESC]キーを押して最初のメニュー画面に入ります。

“SAVE & EXIT SETUP”にカーソルを合わせ[Enter]キーを押します。

“SAVE to CMOS and EXIT (Y/N)? N”が表示されたら“Y”キーを押してセットアップユーティリティを終了します。

お断り

本製品を使用したことによるお客様の損害および免失利益、または第三者からのいかなる請求につきましても、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

株式会社 デジタル

〒559-0031

大阪市住之江区南港東8-2-52

TEL : (06) 6613-1101 (代)

FAX : (06) 6613-5888

URL : <http://www.proface.co.jp/>